

1. 推進方策策定の経緯・背景

(1) 総合計画における中心市街地の位置づけおよび活性化の方針

- ・基本目標1の基本的政策1
「中心市街地は広域的な都市機能の維持・集積による世代や空間を超えた交流の拠点化を進める」
- ・基本目標2の基本的政策3
「中心市街地の複合型商業集積は、商業だけでなく、文化や福祉・医療なども立地した様々な世代に受け入れられる街としての再生を支援する」
- ・基本目標5の基本的政策2
「若者の文化・社会活動等の発表の場ともなるような「若者文化ステーション」なども位置付ける」

(2) 「四日市市中心市街地活性化基本計画」

平成13年に中心市街地活性化基本計画を策定し、平成26年に更新を行った。
基本方針の一つに「まちなか交流活動の促進」を位置付けている。

(3) 「四日市市産業活性化戦略に関する提言書(H26.3策定)」における中心市街地の位置づけについて

- 「iii」多様な人材を惹きつける魅力ある都市基盤・居住環境整備に向けて
「中心居住のクオリティオブライフを高める文化機能の誘導」を位置付け
- ・新図書館構想の策定 ・小ホール整備構想の策定

(4) 「中心市街地公民連携情報発信・市民交流拠点整備事業」(H27.6月議会)

近鉄四日市駅東口に近接するジャスコA館跡地に民間が施行するマンションの一角に、情報発信機能と市民交流機能を有した市の施設を整備する経費について補正予算を計上する。
⇒「内容の検討が不十分」「スペースが狭い」等の理由により否決

「中心市街地活性化推進方策調査検討事業」 予算額6,000千円

公有地や公共性の高い空間の活用も視野に、中心市街地の活性化に資するような施設整備の可能性について必要な調査検討を行う。整備・運営については、PPP方式などの民間活力の活用も含めて検討する。

また、現在、策定中の地方創生総合戦略との連携も十分に図り、国の支援メニュー等の活用の可能性も探る。

◎付帯決議

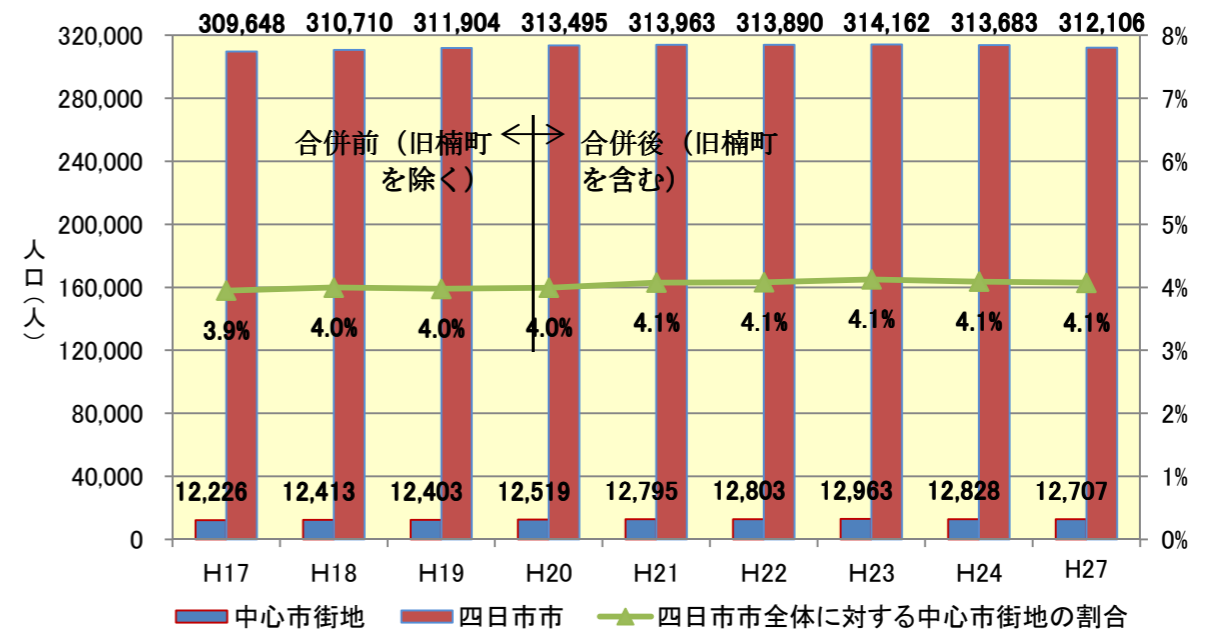
中心市街地活性化推進方策調査検討事業の予算執行に当たっては、情報発信機能や市民交流機能を持った施設を前提とするのではなく、中心市街地ににぎわいを取り戻すためのあらゆる可能性を模索し、その研究に取り組むこと。

2. 中心市街地の現状

(1) 人口・世帯数等

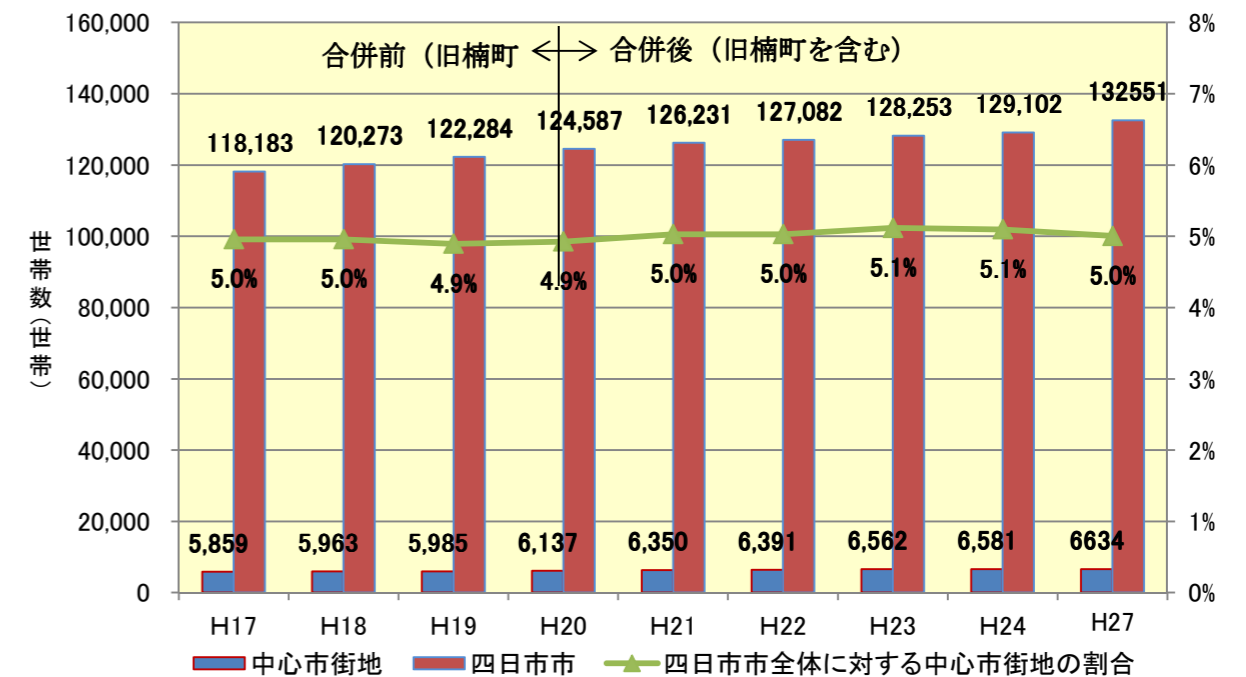
【人口】

平成24年度対比 全体 △1,577人 中心市街地△121人



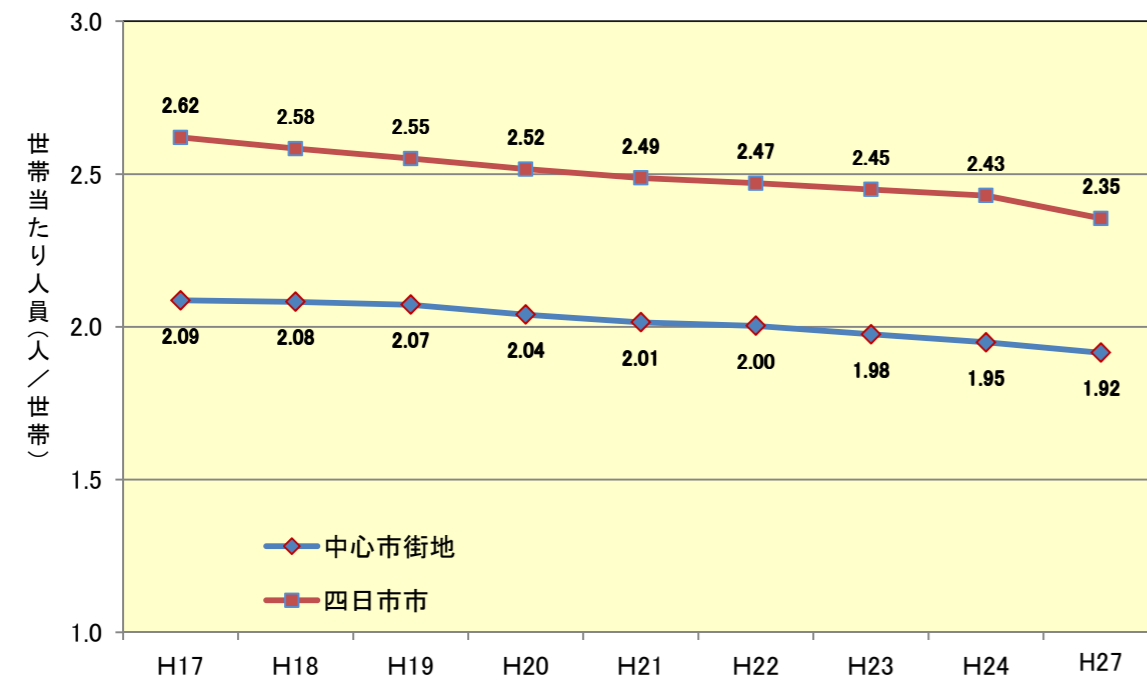
【世帯数】

平成24年度対比 市全体+3,449世帯 中心市街地+53世帯



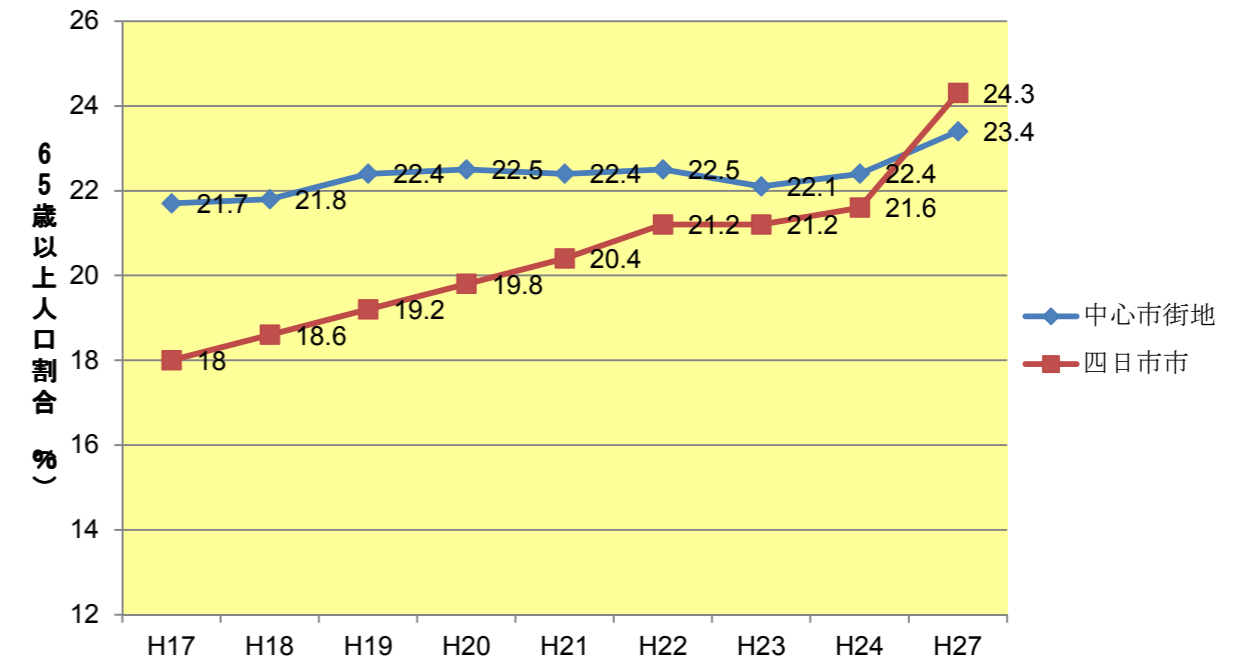
【世帯あたり人員】

平成 24 年度対比 市全体△0.08 人 中心市街地△0.03 人



中心市街地と四日市全体の 65 歳以上人口の割合の推移 (各年 4 月 1 日現在)

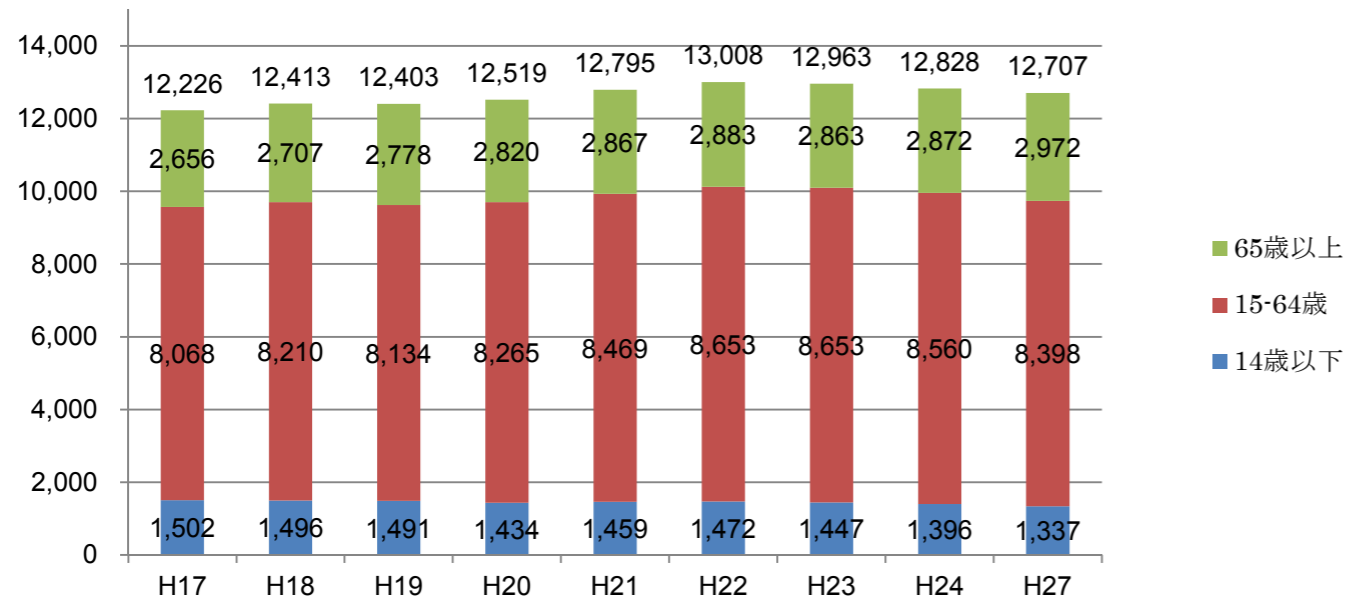
※中心市街地は現行計画の区域に含む町別人口の合計



【年齢別人口】

中心市街地の年齢三区分別人口推移 (各年 4 月 1 日現在)

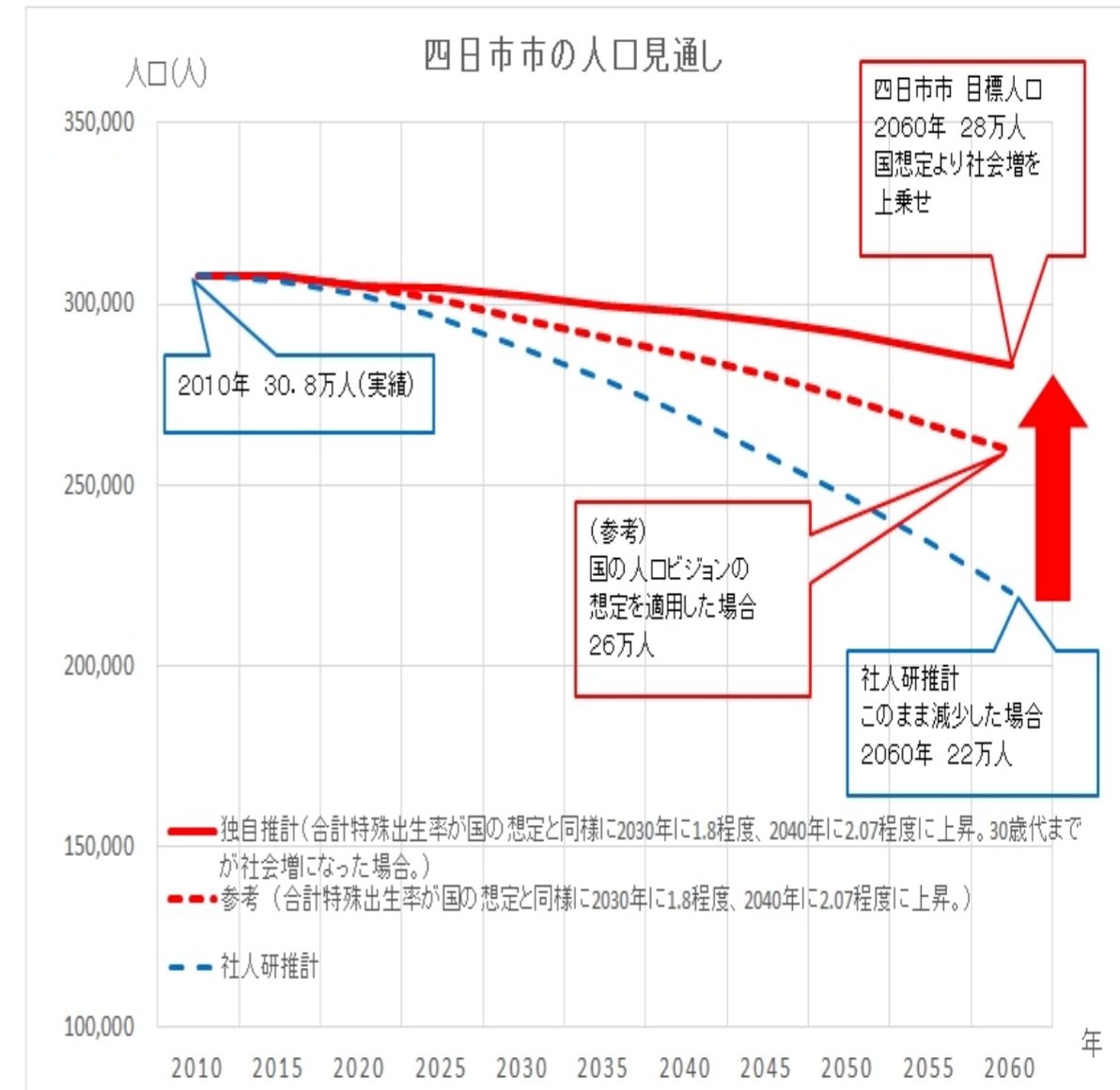
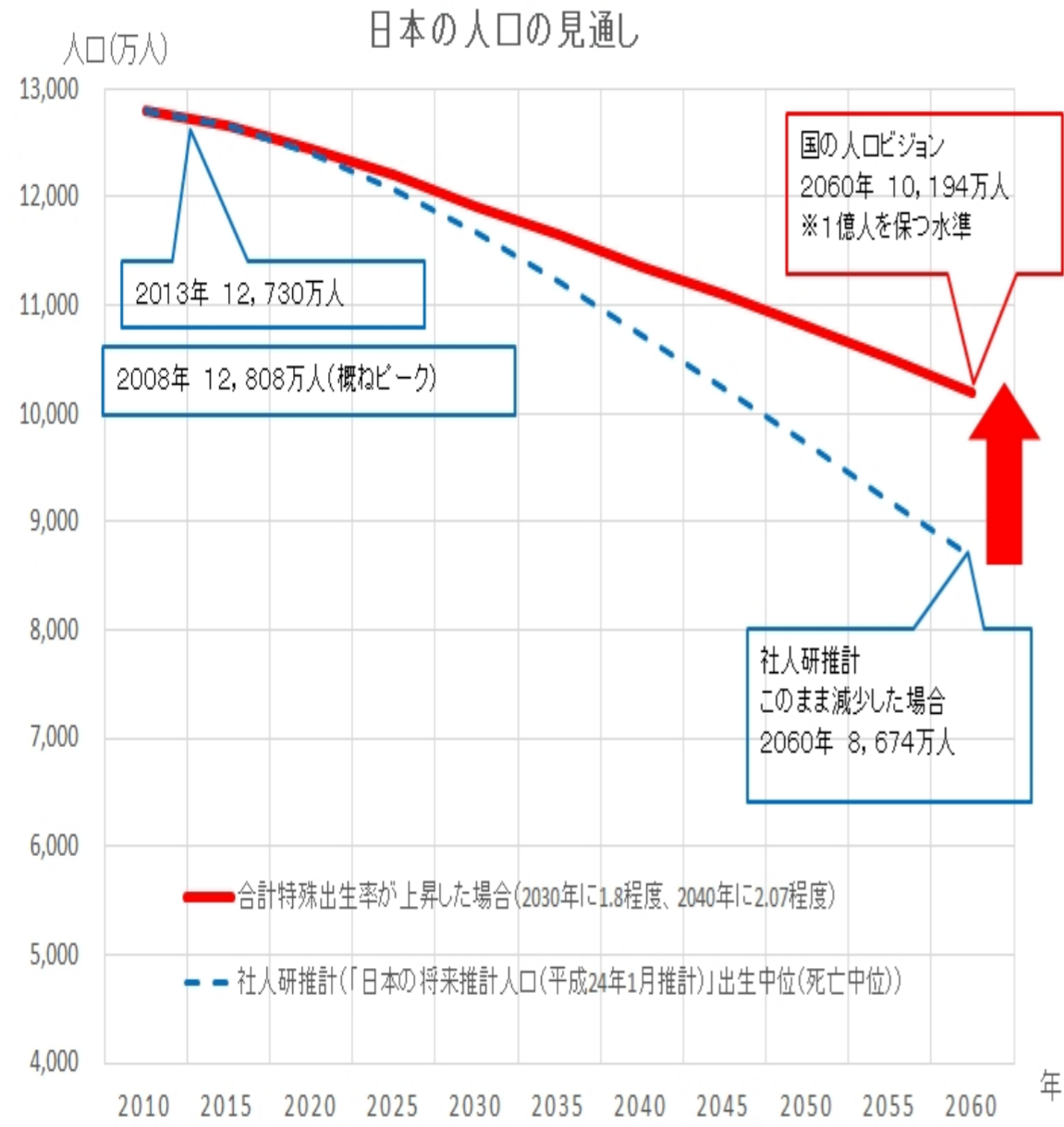
※中心市街地は現行計画の区域に含む町別人口の合計



以上：住民基本台帳、外国人登録

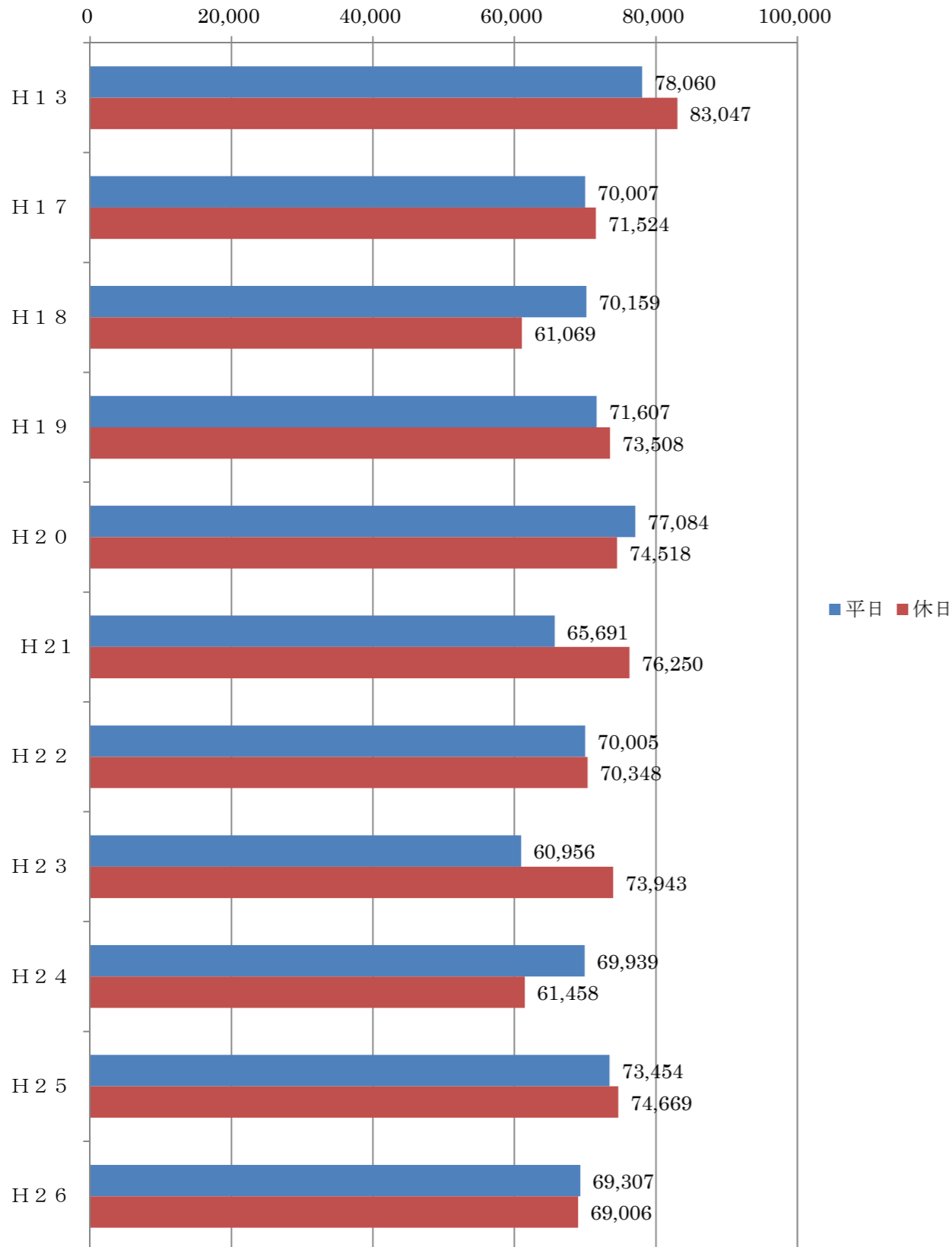
(2) 人口推計

【四日市市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定における人口推計】



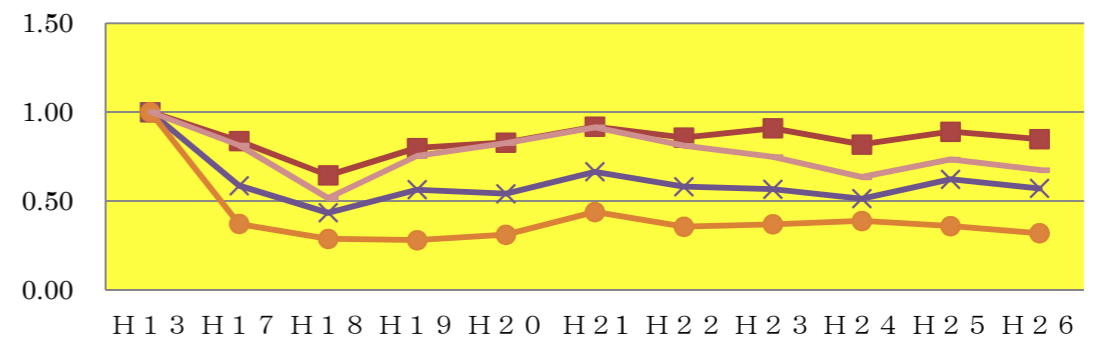
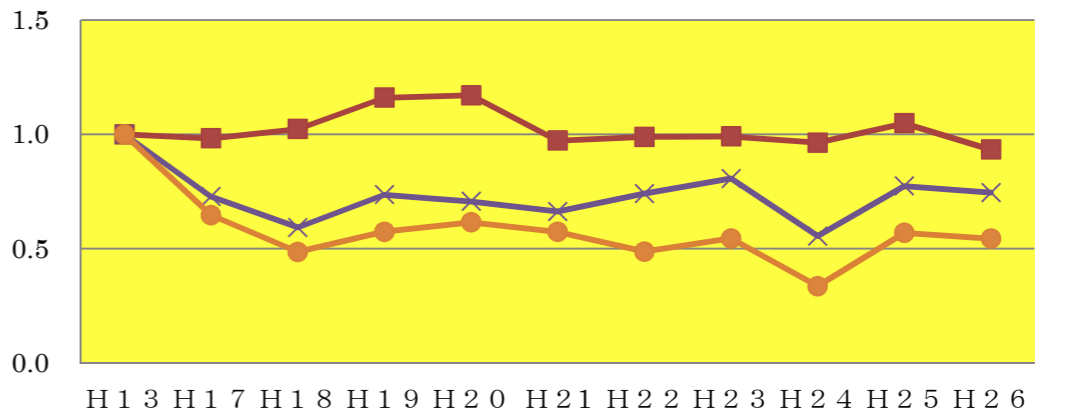
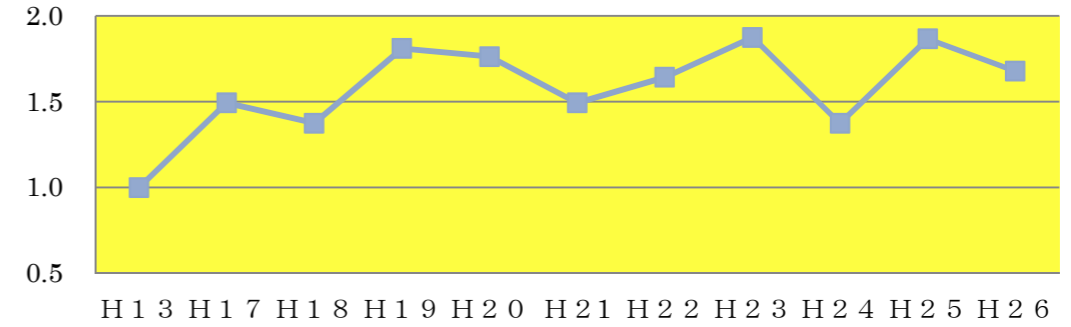
(3) 歩行者流量 (ララスクエア東側から国道1号までのエリア)

【歩行者流量(全調査地点13ヶ所の合計)の推移】



【地点別歩行者流量の推移(休日)】

H13年=1とした場合の指数



資料：四日市市歩行者流量調査

(4) 鉄道乗客数

①近鉄四日市駅の鉄道運行本数(平成27年4月1日)

		平日	土曜・休日
名古屋方面	特急	53	52
	急行	64	56
	準急	24	49
	普通	44	18
	小計	185	175
伊勢中川方面	特急	57	57
	急行	58	53
	普通	69	66
	小計	184	176
湯の山温泉方面		52	49
合計		421	400

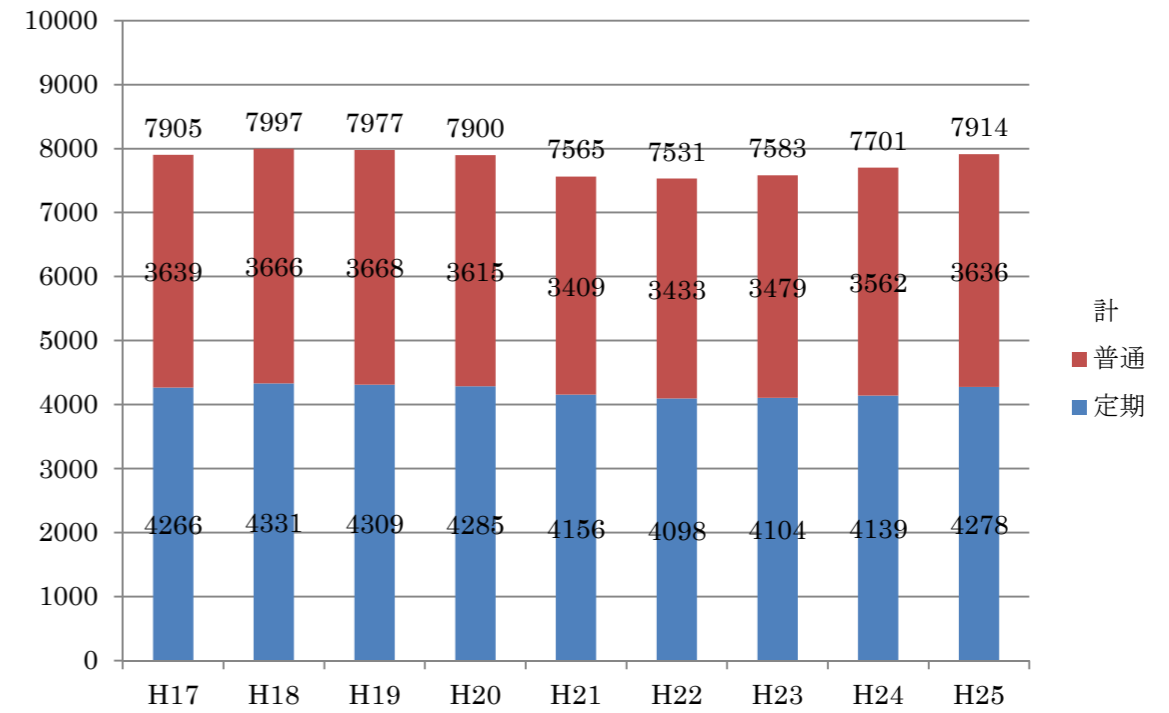
②あすなろう四日市駅の鉄道運行本数(平成27年4月1日)

	平日	土曜・休日
内部・西日野方面	75	75

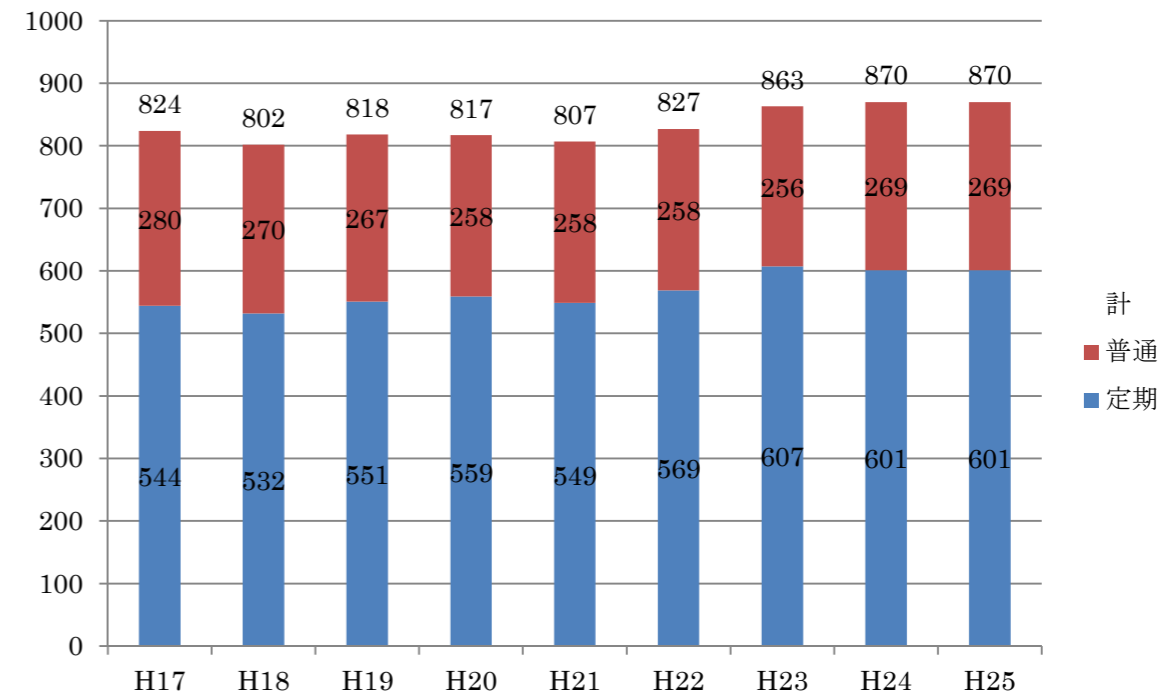
③JR四日市駅の鉄道運行本数(平成27年4月1日)

		平日	土曜・休日
名古屋方面	特急	4	4
	快速	21	21
	区間快速	4	1
	普通	38	41
	小計	67	67
亀山・松阪方面	特急	4	4
	快速	22	22
	区間快速	5	5
	普通	18	17
	小計	49	48
伊勢鉄道 津方面		19	17
合計		135	132

④近鉄四日市駅乗客数 【単位：千人／年】



⑤JR四日市駅乗客数 【単位：千人／年】



資料：三重県統計書

(5) 中心市街地エリア内の主な定例イベントの開催状況について (H26 年度実績)

イベントの開催状況

開催月	件名	観客動員数等
4月	エキサイト四日市バザール (5日、6日) 三滝通り、諏訪新道を会場に、飲食・物販・展示などの出店がある。	69,000人
7月	四日市まちなかバル (2日・5日) 中心市街地内の飲食店を活かしたイベント	1,519人
8月	大四日市まつり (2日、3日) 市内中心部を会場として、土曜日は、おどりフェスタをはじめとした市民参加型事業、日曜日は、練りや山車といった郷土の文化財をテーマとした催しを開催	210,600人
9月	スワビ・アミューズ (3日・4日) すわ公園を会場にコミュニティ・ビアガーデンを開催	2,000人
	四日市 JAZZ フェスティバル (20日、21日) 「街は劇場、通りは舞台 主役はあなた」をテーマに、中心市街地内の駅、公園、街角などでコンサートを開催 参加 100グループ	20,000人
10月	秋の文化財行列 (4・5日) 諏訪神社の例大祭に併せて、商店街でイベントを開催する	40,000人
11月	まちなか文化祭 (1日・2日) 市民の音楽発表や展示、こどもたちの職業体験イベント「こども四日市」を同時開催	5,000人
	四日市よさこい祭り「やったろ舞」(29日・30日) 近鉄四日市駅周辺商業地域の賑わいの創出と活性化を図ることを目的に市民参加型の「よさこい踊り」を開催 参加 74チーム・2,300人	9,000人
	近鉄四日市駅周辺イルミネーション (11月～2月) 近鉄四日市駅南口、中央通り、すわ公園など冬のまちなかをイルミネーションが彩ります	一人
12月	1000000人のキャンドルナイト(21日・22日) すわ公園を会場に、約400個のキャンドルが幻想的に公園を照らす。	1,000人



●その他のイベント

- ・フリーマーケット・イン・シティーパーク (毎月第1日曜日開催/市民公園)
- ・四日市の市 (毎月4日開催/JR 四日市駅前広場)